第178号

編集•発行

ふれあいネッドワーク

佐倉市社会福祉協議会

左奈田 雄一 発 行 人 佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2 F TEL 043-484-6197代 FAX 043-486-2518 URL http://www.sakurashakyo.or.jp

誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり

社協はこんなことをしています

- ◆成年後見制度に関する相談
- ◆市民後見人の養成など
- ◆判断能力が十分でない方への権 利擁護

成年後見支援センター 日常生活自立支援事業 法人後見事業

Tel (484) 0698 • (484) 1288

◆暮らしや仕事、生活費に関する相談

◆生活困窮者自立促進支援モデル事業

老会等の高齢者福祉事業、

子ど

◆フードバンクちばとの連携支援

◆生活困窮世帯子ども支援事業

も

0

見守りや子育て広場等の児

生活

域

には困りごとな

ど様々な

[課題を持って暮ら

め方のが

活

動には多くの

住

民のみな

ださいますようお願い 多くの方が会員にご加入く 理解をいただき、一人でも 推進する地域福祉活動にご きたいと存じます。社協が 動を中心に使わせていただ

たくさんいます。

解決のた している

◆生活福祉資金貸付(貸付要件、審査あり)

生活支援班 TeL (484) 6200

◆ボランティアの 相談・支援

ボランティア センター Tel (484) 6198 ◆介護が必要な方 への相談・支援

居宅介護支援事業 訪問介護事業

Tel (484) 6196

◆ひとりで外出が難しい方への送迎

移動サービス事業 Tel (484) 4319

◆市民公益活動の推進

◆利用者への窓口対応、相談業務など

市民公益活動サポートセンター Tel (484) 6686

とは、 関係者と協力し、 社会福祉協議会、通称「社協」ていきたいと願っています。 地域の中で安心して暮らし続けいがあっても無くても、誰もが 子どもも、 地域の皆さんや行政、福祉できる地域づくり」を目指 誰もが安心して暮らすこ お年寄りも、 様々な困りご

佐倉市社会福祉協議会.

てなに?

- ◆地区社協の事務局など地域 福祉活動推進の拠点
- ◆低料金で利用できるお風呂
- ◆会議室・研修室、大型バス (南部のみ)の貸出など

西部・南部地域福祉センター Tel【西部】(463) 4167 【南部】(483) 2811

者福: 域福 福祉事業、交流活動 頃 のちょっとした困りごと 祉活動を展開しています。 祉事業など、 ビスを行って さまざまな 等の 障が

いただき、「会員によっため、みなさまに会員にさまのご協力が必要です

べになって

地区社協」っ どん な団 体な

地区社協では、サロン活動、敬祉委員」で構成されています。各地域のボランティアである「福 ます。 福祉協力者等の、 市内には14の地 民生児童委員、 地区社協は、自治会、 いわ 区社協 の ゆる

など

市 民 のみ 協力を

年4協の 「スマイルカの辺地区な 社 3 協の からスター 「ふれ愛 社 面に関 サービス」、 カリ 「愛あ 協 がの サー 連記 丘虹虹 \vdash 17 サービス ビス」、今 事あり) 志津地区 区社協の のサービ た志津南 の

費の拠出をお願いしていまも必要となりますので、会には、運営費としての財源 動費として、地域の福祉活す。会員相互の支えあい活 く住民同士の支えあい活動 参画を呼びかけています。 佐倉市社協が推進してい れる団体」という意味合

市 民 事業所・個人等 市•県(社協)等 賛助会員 補助金 一般会費 1,000円 1 🗆 10 500円 委託金 特別会員(個人) 10 2,000円 特別会員(団体) 1 口 10,000円 市社協 民生委員 • 児童委員 協議会 自治会 • 町内会 協 事業・活動 社会福祉施設関係団体 協 ボランティア 力 保健•医療関係団体 学校·教育関係団体 14 地区社協 企業 • 事業所等 社会福祉施設 寄附金 共同募金配分金 介護報酬

6 月 24 日 22 日 17 10 9日☆ボランティア活動 30 29 19日☆ボランティアセン 希望者はご連絡ください ☆は傍聴可能な会議です。 行 日 日 日 日 ☆ボランティア活動 ☆ボランティア活動 第2回社協 第1回社協 第2回共同募金会 助成対象選考委員会 第1回社協理事会 助成対象選考委員会 助成対象選考委員会 第1回共同募金会 ター運営委員会 評議員会 評議員会 理事会

社会福祉協議会は、みなさまの会費で運営されています。

平成26年度 佐倉市社会福祉協議会事業計画・

平成26年度

这个四士业切**又**笆聿 注人全体

法人全体 資金収支当初予算書 (単	i位:千円)
勘定科目	当初予算額
<事業活動による収支>	
〈収 入〉	
会費収入	23,350
寄附金収入	4,231
経常経費補助金収入	66,647
受託金収入	202,943
貸付事業収入	3,775
事業収入	10,340
負担金収入	858
介護保険事業収入	50,958
障害福祉サービス等事業収入	38,554
収益事業収入	24,376
受取利息配当金収入	1,110
その他の収入	200
事業活動収入計(1)	427,342
〈支 出〉	
人件費支出	232,383
事業費支出	137,906
事務費支出	30,441
収益事業支出	12,000
貸付事業支出	4,000
助成金支出	17,458
負担金支出	50
法人税、住民税及び事業税支出	665
事業活動支出計(2)	434,903
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 7,561
<施設整備等による収支>	
〈収入〉	
施設整備等寄附金収入	0
施設整備等収入計(4)	0
〈支 出〉	
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
<その他の活動による収支>	
〈収 入〉	
投資有価証券売却収入	0
基金積立資産取崩収入	20,349
積立資産取崩収入	0
その他の活動収入計(7)	20,349
〈支 出〉	
投資有価証券取得支出	0
基金積立資産支出	200
積立資産支出	2,630
その他の活動による支出	6,296
その他の活動支出計(8)	9,126
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	11,223
予備費支出(10)	500
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,162
前期末支払資金残高(12)	18,134
当期末支払資金残高(11)+(12)	21,296

えあい活動の推進、次期地域福 祉法人の使命と役割に基づく法 模災害時の対応を含めた社会福 祉活動計画策定への着手、大規 、機能の強化などに努めます。

して参りました。

なる充実を図るとともに、地今年度は、これらの事業のさ 今年度は、これらの事業の

区社会福祉協議会活動による支

帯により、個別生活支援に注力ニューによる対応や地域との連 自立促進支援モデル事業の受託 に取り組み、既存の福祉支援メ 後見支援センターや生活困窮者 祉協議会では、昨年度から成年 そのあり方が問われています。 閣府規制改革会議においても、 このような中、 佐倉市社会福

別生活支援活動の充実に努めま

活自立支援事業等と連携した個

環境は、

年々深刻さを増し、内

生活困窮者の支援が法制化され

近の社会状況において

【事業基本方針】

【重点実施事項】

取り組む方向性が示されている

国をあげて生活支援に

窮者自立促進支援モデル事業の27年度施行を前提とした生活困

生活困窮者自立支援法の平成

個別生活支援活動の充実

方、社会福祉法人を取り巻く

祉活動計画の策定 |推進と第5次佐倉市地域福ともに歩むふくしプランⅡ

域福祉計画との整合性を図り、完成を目指し、第3次佐倉市地報告を基に、平成27年度中旬のもに歩むふくしプランⅡの中間 の策定に着手します。 第5次佐倉市地域福祉活動計 画)の推進を図るとともに、と (第4次佐倉市地域福祉活動計 ともに歩むふくしプランⅡ

芽を大切に、 大きく育ててい れら新しい事業

社会貢献 社会福祉法人の機能強化と

災害時の対応を含め、社会貢献 活動を促進していきます。 き役割について協議し、 に、社会福祉法人同士の連携を 法人機能の強化を図るととも 社会福祉法人の果たすべ 大規模

《新しい芽を育てます》-

学費を支給し、

必要な援助を行

韓国の凧をみんなで作りました

社会の発展に

支弁が困難な青少年に対し、

学・短期大学の全学年にわたる

ある故菊地久治氏の名を冠し、

この事業は、

寄附者の父親

久治奨学福

祉事

優れた生徒でありながら学費の

支えあい活動の推進や貸付事 みます。地域における個別支援、 及び家計相談支援事業に取り組 受託による、自立相談支援事業

介護サービス事業、日常生

ました。

併せて法人後見事業を強化しま 講座受講者の実践研修を進め、 する子どもたちを支援します。 具体的な支援活動を始めます。 としてもさらなる推進に向けて、 金」の周知に努め、真に必要と は今年度4地区に拡大。市社協 地区社協による支えあい活動 さらに昨年度市民後見人養成 また、「元気に育て子ども基

き

度は新しい事業の種子がまかれ 社会状況の変化に伴い、昨年 うことによって、 寄与する有能な人材を育成する

います。 在9名の奨学生が学業に励んで 学生の勉学支援を行うため、現 帯に属する、 ことを目的としています。市内 在住のひとり親世帯で低所得世

意欲と能力のある

生活・サークル活動、社会奉仕 し、奨学生の「気づき」「考え」昨年9月には夏季研修を実施 いました。 活動について研修会で発表を行 に主眼を置き、各奨学生の学校 行動する」主体性を育むこと

20日(木)に、 韓国で実施しました。韓国家庭 そして今年2月17日 日韓合 同研修を (月) ~

をもつことで、今 たもので、 にという目的によ 生を送ることがで 覚を持ち、より充 において、奨学生 将来について **4名が** 考える場 参加しま り企画し きるよう 実した人 として自 後の生活

とが、とてもいい での人生とこれか の人生を見返す機 びつきました。普 う、英語を勉強し ニケーションをとれるよ Sさんは、「自然 報告を中心に実施し た。その翌日は日 ユニケーションを テーマにして話し 年後の自分の姿を を図りました。そ ョンや時計・凧作 ったけれど、お互 今回2回目の参 研修では、レ 会もなか 段は自分 にコミュ 合いコミ して、20世紀の 深めまし いの今ま らの夢を 頃の活動 結果に結 てきたこ 加となる しました。



交流を通して親睦

今までの自分

を振

り返

日本と韓国の奨学 じ寄附者でつなが

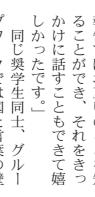
祉会との交流研

修は、

同

つている

報告ではお互いのことを知 と何度も思いました。活動 いことも伝えられるのに、 もっと話せれば言いた 通じて嬉しかったけれ



ボランティア活動、自分の力し、活動報告では学業、 張ろうと誓って帰国しまし 自分を見せられるように頑 生は次回の交流を楽しみ驚きました。参加した奨学 各 アプローチをスピーチし、 夢やそれをかなえるための を越えて理解しあおうと努 プワークでは国と言葉の壁 に、またその時に成長した 同じ奨学生同士、グルー 々の意識レベルの高さに (同行者:社協職員)

ク

IJ

エーシ



奨学生による活動報告

合えるいい機会でした。」 韓の学生がお互いに刺激し 前回から参加している学生鮮で、理解も深まりました。 チからわかるほどで、日 聞くことはとても新 成長したのがスピ

て、通じて嬉しかったけれわせてくれたこともあったり、こちらのペースに合 はありました。英会話は、初、マナーの違いに戸惑い たちは、 韓国の学生が翻訳機を使っ 初参加のNさんは、「最

っている食品の寄附を ブにご協力をお願いします

平成26年5月12日(月)~6月30日(月) 受付場所 佐倉市社協事務局(月~金8:30~17:15)

> 西部地域福祉センター(火~日9:00~21:00) 南部地域福祉センター(火~日9:00~21:00) 千代田地区社協事務局(火・木・金13:00~17:00) うすいセンター(月~土9:30~16:00)

募集内容 賞味期限が1ヶ月以上あり、未開封で常温保存可能 な食品を募集します。

> ・お米、小麦粉、乾麺、インスタント食品、缶詰、 飲料水 など

問合せ 生活支援班 TEL (484) 6200

【フードドライブとは】

品質に問題ないにもかかわらず廃棄されてしまう食品を、企 業や家庭から寄附してもらい、必要としている施設や生活困窮 者へ無償で提供する活動をしている団体「フードバンクちば」 が年3回ほど実施している募集キャンペーンの名称です。

【佐倉市社協の取り組み】

佐倉市社協では平成26年1月13日から2月27日までのフー ドドライブに協力、期間中合計66.1kgのご寄附をいただきま した。

ヘルパーさん(訪問介護員)

佐倉市内に居住する方で、高齢者・障がい者福祉に熱意と 関心をお持ちの介護福祉士、または訪問介護員1・2級研 ・介護職員初任者研修を修了した方の募集をしています。

詳細につきましては、下記までお問合せください。 総務班 TEL (484) 6197 問合せ

ことができました。 学ぶボランティア講座」を をV連行事と関連づけ、 第32回ボランティアの 方や地区社会福祉協議 連会員外のボランティ 講しました。講座のす やすい佐倉にしよう」を 議会 (V連) は 自治会の方たちと一緒 マに、 |座の集大成として2月 年度ボランティア 動することで、 アカをアップして暮ら 「体験を通し 課題を共有する 「ボラン 気づき

中学生が中心となり体を使

ダースクラブの高校生と



ありました。

ボランティア講

座

0

ジでご覧ください。 い報告はV連のホ は会場全体が温かい空気で

包まれて良かったと感想が

過ごしました。

参加者から

ったゲームで楽しい

時間を

者支援の事例報告後、 育て支援・地域交流・高齢 ンティア"をテーマに子 し 域福祉センターで開催しま た。リレー に規模を縮 域と人をつなげるボラ 活発にあり、 小して西部地 トークでは、 ボラン

タイムでは志津ジュニアリ とが不自由なのかを知るき 書 ガイド体験では、 ティアの果たす役割を考え る機会となりました。 入れた体験をし、どんなこ 類の記入など日常をとり 疑似体験とアイマスク・ けとなりました。交流 買い物や

て学ぶボランティア講 第 32 回 ため3月30 ボランティ 佐倉市ボランティア連絡協議会 のつど 座

41

雪

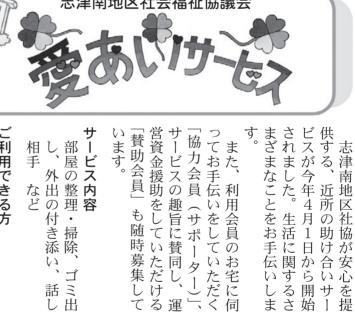
0

体験を通

〜人と社会をつなげよう〜

~4月1日からサービス開始しました~

志津南地区社会福祉協議会



営資金援助をしていただけるサービスの趣旨に賛同し、運

協力会員

(サポ

ター

賛助会員」

も随時募集して

王子台地区社会福祉協議会

~バルーンアートで犬やうさぎに挑戦!!~

• 地域交

ねこ」、そして、印旛沼に伝ノルウェーの童話「はらぺこ芝居「花さかじいさん」と、

名の参加者がありました。

一部は、

ホールで電子紙

たちから高齢者まで約200

わる民話

「龍神伝説」

ちは、熱心に 伝説」が上演 印旛沼に伝

話を聞いていました。 され、子どもたちは、

ターの 皆で歌いました。興支援ソング「花は咲く」 ルに応えて、 歌詞 第二部は、プロジェ 懐メロ等11曲、 子どもたちがお母さんと の伴奏で、皆で合唱。詞を大きく映し出し、 東日本大震災復 ンアー アンコー クター 唱ギ

んも、 親しく交流しました。 らみもちに舌鼓を打 で福か おり 各自持ち帰ってい ました。作っ 祉委員と一 1 できたてのおれていると 孫の成長を大 たものは、変喜んればあち だき ち汁も後、 な粉ち しま, がやつ屋 らかき外 で

緒に来ていたお

ました。

今にも冷たい雨が降り出しそ

催しました。

うな寒い日でしたが、

子ども

緒に 「犬・うさぎ ・ねずみ

地域交流会」

を作るのに夢中に挑

名の協力のもと開催しました。がる笑顔の輪」のメンバー14ボランティアグループ「つな 輪」のメンバー14 臼井老幼の館で を、 緒に 歌う子どもたち に感

動

震災復興支援ソングを

午前9時~正年毎週火・木曜日愛あいサービス 時~正午 (235)(南志津 日 小 8 学校内806 内

こ利用できる方

志津グリーンハイツ、

| 志津原

志津、下志津、

・ビス 夕

ゴミ出

問合せ

利用料金 入会金 無料 303分以内 200円 300円 300円 600円 **%** 分を増すごとに30%1時間を超える利品 人になる方 高齢者 いる、上で、 0 世 0 用円 円円 一帯、 一 支援 g は、 昼りを を30

ってお手伝いをしていただくまた、利用会員のお宅に伺

佐倉市社会福祉協議会では、 本紙「社協さくら」の 広告掲載企業・団体を 募集しております。



問合せ 【総務班】TEL 484-6197 http://www.sakurashakvo.or.ip

。TKC会計 五十嵐稅務会計事務所 お気軽にお問合せ下さい。

所 長 五十嵐 玲彦

佐倉市稲荷台1-5-6 TEL 043-463-1355 ★-IL: igarashikaikei@tkcnf,or,jp 快適・安心・安全をお届けします イオン&旬鮮館と32の専門店 駐車料金2時間半まで無料





円

佐倉市城内町257-16 TEL 043-484-0065(代)



四 043(484)0321代) http://www.teoh.co.jp

福祉総合相談所

●心配ごと相談(民生・児童委員) [相談場所·日時] $10:00 \sim 15:00$ 月曜日

社会福祉センター2階

Tel (484) 6199 水曜日

西部地域福祉センター2階 Tel (463) 4433

南部地域福祉センター1階 Tel (483) 7211

●法律相談(弁護士) 〔相談場所·日時〕

第4月曜日(12月のみ第3月曜日) 10:00~15:00 抽選で8名まで 社会福祉センター2階にて受付 (当日9:30に抽選します)

- ●介護生活相談 TEL (484) 6196
- ●貸付相談 Tel (484) 6200
- ●ボランティア相談 Tel (484) 6198

〔相談場所·日時〕

社会福祉協議会事務局、又は 佐倉市ボランティアセンター 月~金曜日 8:30~17:00

※祝日は相談を行いません。 [問合せ] 生活支援班

Tel (484) 6200

南部地域福祉センターでは、ケ アマネジャーによる『介護相談』 を実施しています。

〔相談場所·日時〕

合 催

西

西志津地区社協四志津芸能連盟

Tel せ

(460) 1782

第3金曜日 10:00~11:30 南部地域福祉センターA棟

※電話でのご相談はできません ※祝日は相談を行いません。

[問合せ] 南部地域福祉センター Tel (486) 5151

> 日 ま す。 様のおいでをお待ちして芸能祭が開催されます。 所 西 午 5 志 前津 11 月 25 セン ふ時日 ← 目 れ ター2階 あ 17 後

時 い

山岸

洋子

(佐倉城の

辺

美 取 カリ 次 が 新 新 丘 任 地区社協) 個人)

福祉活動に寄附されます)

(さくら苑)

にしたいものです。

(事務局N)

リティ収益金の

は

移動サービス

一人で公共交通機関の利用が困難な方 の外出支援を行っています。住民同士が 支え合い、助け合いながら運営していま す。事業運営を応援してくださる方を募 集しています。

1,000円 後援会費:1 □

問合せ 移動サービス担当

Tel (484) 4319

平成26年度

菊地久治勉学奨励金

一大学進学者対象

ひとり親家庭で低所得世帯の意欲と能力のある学生の 学費を援助。奨学金給付年数は最短修了年限までの期間 で年間150万円を限度に支給します。

応募期間:平成26年6月2日(月)~6月30日(月)

募集人数:若干名

選考方法:書類選考及び面接等による

対象者:佐倉市内在住のひとり親家庭で日本の高等学

校に在籍し、日本の4年制大学・短期大学へ の進学を目指している満20歳未満の方。その 他、奨学生対象となるにはいくつかの条件・ 制限がありますので、お問い合わせください。

問合せ・申込み

まちづくり推進班 Tm (484) 6033

問 主 募 場 て 野点・ います。 せ催集所 の菖蒲娘」がお迎えしま TEL (484) 6033 佐倉城の辺地区社協 佐倉城の辺地区社協 佐倉城の辺地区社協 6 ての地域交流 模擬店なども予定 前 月 7 10 8 時日日 から午後4 $\widehat{\exists}$ \pm まつ (雨天決 033 行

寄附者ご芳名 (敬称略) 平成26年2月1日~ (平成26年3月31日)

	%20年3月31日 7
寄附者氏名・団体	金額(円)
(株)角栄ホームズ	1,833
匿名	30,000
普門院 写経会	50,000
歌謡道場心の会	45,117
佐倉東部地区社会福祉協議会	10,000
泉洋会30周年おさらい会	164,830

ありがとうございました。福祉事業に活用させていただきます。

物品預託 小口貸付】 金銭預託】 金銭払出 川 鈴上 木 匿 八名 田 匿名 匿名(16名) 帰宅旅費 災害見舞金

件

五 三 三 一

000円

OOO用

ルト食品等)

000円

物

品払出

食料品(お米、インスタント麺、缶詰 衣料品(くつ下、ズボン、タオル)

佐倉市交通安全協会 ※入場料などの収益金は佐倉市社協と 交通遺児に贈呈されます。

社会福祉 - 交通遺児

歌謡・民謡・舞踊ショ

佐倉市民音楽ホール

3,000円

三浦会

5月29日(木) 午前11時~

北川裕二さん(福島出身)

TEL 090-3090-1099(三浦)

くお願

地を訪れた。

現在も仮設住宅は多数あ

ボランティアセンターの跡 被災地や、活動に携わった

後 援 佐倉市社会福祉協議会

より多くの方に望 二名の方が就任した ますので、今後とる「社協さくら」 ってこられた黒黒 П 純子さん 今後と s す。 ました。 に代わり、 もよろし を目指し 親しまれ 川隆生さ

Þ 良 信 治

けられた。

をしている箇所が多く見受 当たらなくなり、復興工事 るものの、がれきの山は見

多

日時

場所

入場料

ゲスト

問合せ

主催

地区社協) 絡協議会) 地区社協) とともに、全国から「何か 自分一人の無力さを感じる 震災直後に訪れたとき、

ボランティア

連

久美子

(千代田

になれた。 風化させることのないよう ってもこのような気持ちを ことができ、温かい気持ち う人たちに出会ったこと できることをしたい」とい 季節が変わり、月日が経 人と人との絆を感じる

新 広 報 員紹介

猛 丕

日用品等(毛布、マットレス、

衣料品2件

雄 折り

紙、お絵が紙おむつ

多数

お絵かき帳

委員が新たに 新年度にあたり 決 まりまし 本紙広報

編集に携

が気になって、久しぶりに 本大震災から3年、様子 記

編 集 後

多くの犠牲者を出した東

福祉機器1件(車椅子) 日用品等12件(布団、カイロ、 介護用品8件(紙おむつ 等) 食品 40件(お米、缶詰、 パスタ、 傘 等

ブルトイレ 等) 介護用品 (紙おむつ、グローブ、ポータ 女性用スラックス)

進

五〇

000円

000円

三五〇円

至自 26 26 · · · 3 2 · · · 31 1 =敬称略=

払出

本紙「社協さくら」は共同募金の配分金で作られています。